

後援会だより

vol.12

2016.9.1

M I Y A Z A K I M U N I C I P A L U N I V E R S I T Y

ご挨拶



宮崎公立大学後援会
会長
重留真一郎

会員の皆様には、日頃より後援会活動にご理解、ご協力を賜り、心から厚くお礼申し上げます。
2016年度、後援会の会長を務めさせていただきます、重留 真一郎 と申します。

どうぞよろしくお願いいたします。

宮崎公立大学後援会は、宮崎公立大学に在籍する全ての学生の保護者の皆様、また、本会の趣旨に賛同する皆様が会員となっていていただき、その活動目的は、宮崎公立大学の教育活動および学生生活を援助し、会員相互・学生相互会員と大学教職員との親睦をはかることにあります。

さて、後援会では、これまでさまざまな支援事業を行っております。

- (1) 学生活動費補助（クラブ活動助成・凌雲祭助成・新入生歓迎会助成等）
- (2) 就職活動費補助（福岡就活バスツアー助成・各種資格取得助成等）
- (3) 卒業行事活動費補助（卒業祝賀会助成・アルバム作成助成等）

これらの諸事業が、学生たちの成長を育み、輝かしい未来に向けた実りある大学生活の一助となりますことを心から願っております。

今後とも、後援会活動に対し、より一層のご理解とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。



平成
28年度

総会開催

平成28年4月4日（月）入学式終了後、本学講堂において平成28年度後援会総会が開催されました。

今年も新会員約200名の方々の出席のもと新入学生も同席し、平成27年度決算、平成28年度事業計画・予算、新役員の選出等についてご審議いただき、原案どおり承認されました。（会計報告については、次頁をご覧ください。）

また、重留会長ほか、平成28年度の新役員12名も選出されました。

平成28年度 宮崎公立大学入学式



入学式の様子

平成28年度
宮崎公立大学後援会役員

役職名	氏 名	学生学年
会長	重留真一郎	3
副会長	中原比路子	4
//	本村みどり	3
//	三輪 正憲	2
理事	海汐 清美	4
//	藤島 裕美	4
//	堀之内徳子	3
//	日高 孝子	2
//	明石 宏一	1
//	小川 智子	1
監事	平野 雅士	2
//	櫛間 泰代	1



1年間、どうぞよろしくお願いいたします！

会計報告

1. 一般会計

歳入 (単位: 円)					
項 目	H27年度予算額	収入済額	増減額	備 考	H28年度予算額
前年度繰越金	2,494,720	2,494,720	0	前年度の繰越金	2,166,478
会 費	10,000,000	10,367,500	367,500	50,000×206名、37,500×1名、30,000×1名	10,000,000
同窓会負担金	60,000	8,154	△ 51,846		60,000
雑 入	101,000	156,532	55,532	預金利息・自販機手数料	101,000
合 計	12,655,720	13,026,906	371,186		12,327,478
歳出 (単位: 円)					
項 目	H27年度予算額	支出済額	不用額	備 考	H28年度予算額
事 務 費	1,647,000	1,550,725	96,275		1,665,000
嘱 託 給	1,133,000	1,054,038	78,962	事務局嘱託員給与ほか	1,155,000
需 用 費	514,000	496,687	17,313	消耗品、通信費、手数料ほか	510,000
事 業 費	10,150,000	8,789,703	1,360,297		10,155,000
会 議 費	100,000	91,330	8,670	総会、理事会開催費	100,000
役員手当費	100,000	70,000	30,000	役員手当	100,000
学生活動費補助	6,000,000	5,667,788	332,212		6,050,000
学生福利厚生費	300,000	110,493	189,507	貸出し用具購入費等	250,000
クラブ活動助成費	4,000,000	3,857,295	142,705	30クラブ、学友会への運営費補助	4,000,000
大学祭助成費	1,200,000	1,200,000	0	10/31～11/1 凌雲祭補助	1,300,000
新歓会助成費	130,000	130,000	0	4/6 新入生歓迎会補助	130,000
スポーツデイ助成費	370,000	370,000	0	4/25 スポーツデイ補助	370,000
就職活動費	3,360,000	2,375,085	984,915		3,300,000
検定料補助費	2,060,000	1,513,725	546,275	各資格取得助成	2,000,000
就職活動支援費	1,300,000	861,360	438,640	公務員講座・教職模試助成、適職診断テスト助成、パスツアー助成費ほか	1,300,000
卒業行事活動費	190,000	181,000	9,000		190,000
卒業記念品費	300,000	315,000	△ 15,000	卒業生への記念品代	315,000
保護者説明会費	100,000	89,500	10,500		100,000
慶 弔 費	20,000	20,000	0		20,000
予 備 費	338,720	0	338,720		187,478
繰 出 金	500,000	500,000	0	特別行事準備費	300,000
合 計	12,655,720	10,860,428	1,795,292		12,327,478

歳入－歳出＝2,166,478 (繰越金)

2. 特別行事準備費 特別会計

歳入 (単位: 円)					
項 目	H27年度予算額	収入済額	増減額	備 考	H28年度予算額
前年度繰越金	2,843,009	2,843,009	0		2,049,256
繰 入 金	500,000	500,000	0	一般会計より繰入れ	300,000
雑 入	291	446	155	預金利息	244
合 計	3,343,300	3,343,455	155		2,349,500
歳出 (単位: 円)					
項 目	予算額	支出済額	不用額	備 考	H28年度予算額
予 備 費	3,343,300	0	3,343,300		2,349,500
新学術交流協定記念行事事業費	0	1,294,199	△ 1,294,199	行事参加クラブ(茶道部・フラダンス部)への活動支援金・印刷機購入寄付金	0
合 計	3,343,300	1,294,199	2,049,101		2,349,500

歳入－歳出＝2,049,256 (繰越金)

保護者説明会

「保護者説明会」は、
11月6日(日)です！

平成26年度から開催されました「保護者説明会」は、昨年約160名の方々が参加され、学生本人の留学体験談や大学からは教務等についての説明もあり、大変好評でした。午後からは「保護者のための就職ガイダンス」も開催され個別相談も行われました。

保護者として学業や就職活動も気になるところですが、参加された皆様はいかがでしたでしょうか。

今年も後援会の共催として、下記のとおり開催されます。昨年と同様、昼食も後援会から用意いたしますので、昨年来られなかった保護者の皆様も、是非ご参加ください。

期日 平成28年11月6日(日)

場所 宮崎公立大学

全体会(講堂) 10:30～12:00

個別相談会(食堂ほか)

13:00～16:00

「保護者のための就職ガイダンス」

(講堂) 13:00～14:30

※詳しくは、案内文書をご覧ください。

問合 宮崎公立大学 企画総務課
わ せ ☎0985-20-2000



こんにちは！ 学生・就職支援室です！

H28.4月より、管理棟にあった学生係学生支援担当と今までの就職支援室が一緒になり、凌雲会館1階に新しく「学生・就職支援室」としてスタートしました。後援会も含め、8人体制で業務を行います。

学生係は、学生の各種手続きや奨学金・クラブ活動など、学生支援業務を行い、就職支援係は、今までどおり就職相談業務や就職ガイダンスやキャリア支援を行っています。

後援会では、学生・就職支援室の様々な取り組みに対し支援しています。

どうぞ、お気軽にお問い合わせください。



【お問い合わせ：就職支援係 ☎0985-31-3757・学生係 ☎0985-20-4746】



凌雲会館



学生・就職支援室



高い就職率

公立大学法人宮崎公立大学 理事長 田原 健二

後援会の皆様には、本法人に対しまして日頃からご支援いただいていますことに改めて感謝申し上げます。
本年3月の卒業生の就職決定率が昨年に続き98.3%でした。「週刊東洋経済」の「大学実力ランキング・就職率」(人文系)では、3年間の就職率において全国22位(公立大学では1位)という評価を得ています。日頃の学生の努力に加え教職員のきめ細かな指導、後援会の皆様の支援の結果と受け止めています。

ところで、本学では、英語の教員免許状を取得するための教職課程を設けています。幅広い教養と異文化対応力を備え、現代的課題を探求できる英語教員の養成を目指しています。昨年度実施された教員採用選考試験では、既卒者を含め実人数で16名が中学校、高等学校の英語教員に採用されました。「平成27年度公立学校教員採用選考試験の実施状況」(文科省)によりますと中学校教員の「採用率」(採用者数/受験者数)は、国立教員養成大学・学部で24.2%、一般大学で12.1%です。本学の場合、現役採用者数/現役受験者数は53.8%ですので非常に高い採用率といえます。

また、本年度から通信制大学(星槎大学)との連携により小学校教員免許状の取得を可能としました。現在、小学校高学年で実施されています「英語活動」が平成32年度からは小学校中学年で実施され、新たに高学年は「英語」が実施される予定であることから今後、英語の指導力を持った小学校教員の採用が見込まれる事によります。(宮崎県教委は新たに「小学校教諭等・英語」という受験区分を設けました。)

今後も、学生がより幅広く就職の選択ができるようにキャリア教育の充実を図り、就職・教職支援を行って参ります。後援会の皆様には、本法人に対しましてご支援をよろしくお願い致します。

ご挨拶



宮崎公立大学改革推進サポーターとしての後援会の皆様へ

宮崎公立大学 学長 林 弘子

2017年度の宮崎公立大学の大学案内が出来上がりました。表紙が非常に美しいので、合成写真ではないかと言われる方が多いのですが、本年3月20日、私のデザイン構成でプロのカメラマンに撮っていただいた本物の写真です。学内の花々が咲き誇るすばらしい快晴の日でしたので、青空も本物です。見慣れた光景でも立ち位置と角度を変えれば、まったく違う姿を見せてくれるという良い例だと思います。

さて、2013年3月31日に福岡大学法学部を退職し、31日の最終便で福岡から宮崎入り、翌日、4月1日に宮崎公立大学の学長に就任しました。4月3日には入学式があり、新たな学生を受け入れました。学長として働き始めて、早3年3か月経過しました。セクハラ問題の解決、志願者の増加、就職率のアップ、グローバルセンターの開設、カナダ、ニュージーランド、スコットランド、中国、韓国に加えて、2015年にハワイ大学マノア校IRCおよびハワイ大学カピオラニ・コミュニティカレッジとの学術交流協定を締結し、初めてのハワイへの研修生の派遣によるグローバル化の推進、入試制度の改革、インターネット出願導入と休む暇もない激務の連続でした。

2013年6月に後援会役員の皆様にお目にかかって以来、保護者の方々と情報交換をしまっていました。学長就任以来、後援会会長は、池水会長、その後、有島会長、宮本会長、現在の重留会長と代わられましたが、後援会には、毎年卒業式、入学式で大変お世話になっております。特に昨年6月のハワイ大学マノア校IRCおよびハワイ大学カピオラニ・コミュニティカレッジとの学術交流調印式では、後援会からのご支援をいただき、本当に感謝いたしております。

調印式記念パーティでは、フラダンス部の部員がハワイ大学副学長、カピオラニ・コミュニティカレッジ学長を含む240名を超えるゲストの前でフラダンスを披露して歓迎しました。後援会から、新しいコスチュームの費用の一部を援助していただいたおかげで大変華やかになりました。赴任した当時は、6人ぐらいだったフラダンス部の部員が39人にも増えています。さらに、記念に裏千家 千玄室 大宗匠から「和敬」の書をいただき、その前で国際的な茶道のセレモニーが行われました。後援会から、最上級のお茶と菓子をいただき、内外のゲストの皆様にご覧いただき大変喜ばれました。

宮崎公立大学は、教育のレヴェル・アップと充実、卒業後の進路支援の充実、グローバル化の推進と地域貢献を促進するために鋭意努力して参ります。これからは「和敬」の精神で、変わらぬご支援をいただきますようお願い申し上げますとともに、後援会の益々の発展を祈念いたします。

(※大学案内のデジタルパンフレットは、大学ホームページからご覧いただけます。)



学友会の転換期

学友会会長 北村 大樹 (3年生)
(所属部：男子バレーボール部)

学友会は今年で7代目を迎え、学友会の存在意義を問われる時期にさしかかっているといえます。というのは、学友会が大学に関わる全ての人の意識の中に大きなものとして存在していないと感ずるということです。7代目学友会発足時、このような状況を打破するためにはどうすればいいのかを学友会役員内で話し合いました。その結果、まずは自分たちが学友会役員の一員である、そして全生徒の代表であるという自覚を持つことが必要だと考えました。そのような思いと学友会役員が21人いることから「21/MMU」というテーマを設定し、活動を進めています。

イベントの企画運営時には、前年度までのやり方を真似するのではなく、本当に生徒が望んでいるものは何かを考えた内容を考えるようにしています。また学友会が学生に対して甘くなってしまってはならないと考え、ダメなものはダメと言うことも心がけています。今後は学生の要望をしっかりと大学側に提示し、少しでも学生の要望が叶えられるようにと考えています。

宮崎公立大学がよくなるには、学友会自体が変わらなければならない。日ごろからの意識をもって活動を行っていきたくと考えています。

学友会主催

年間スケジュール



凌雲祭

2016

10/29
(土)10/30
(日)

～Link of Smiles～

第24回凌雲祭実行委員長 齊藤 理菜 (2年生)

今年は10月29日(土)と30日(日)の2日間にわたって、凌雲祭が開催されます。

今年のテーマは「繋～Link of Smiles～」です。今年で凌雲祭は24回を迎えます。今年は地域との繋がりをより強くした凌雲祭にしたいと思っています。地域の方々とともに繋がる、繋がることで笑顔になれる、さらにその笑顔が広がる、という連鎖反応を起こしたいという意味をこめてこのテーマを付けました。

地域の方々との繋がりを目に見え形に表したいという思いを胸に、現在企画を立てている最中です。当日、実際に足を運んでいただけることで更に繋がることができ、笑顔が生まれるのではないかと考えております。

宮崎県内の方だけでなく、これを機に県外からもたくさんのご来場を、実行委員会一同心よりお待ちしております。

実行委員長	齊藤 理菜
副実行委員長	中原 茉由
会計	渡邊 快登
屋内局長	荒田 弘樹
屋外局長	崎元 佳代
出店局長	橋田 千晴
広報局長	森崎 啓
前中後夜祭局長	福永新之助
ステージイベント局長	尾崎 穂波
装飾局長	花年禮今日子
環境局長	三原 睦司



活躍する部活動紹介

まちなかお花畑くらぶ

部長 北野 みずき (3年生)

「まちなかお花畑くらぶ」は、現在66名で活動しており、様々なボランティア活動に参加しています。主に、宮崎市内の児童館で行われるイベントのお手伝いや河川敷の清掃などを行っています。最近では、熊本地震災義援金の街頭募金活動を行ったり、実際に熊本の被災地を訪れ、ゴミの撤去を行ったりしました。

ボランティア活動は、日常では関わらないような方々とも交流できる貴重な経験の場だと思います。私たちは、そんな『一期一会』を大切に、ボランティア活動に積極的に取り組んでいます。



バドミントン部

部長 渡邊 もも (3年生)

こんにちは、バドミントン部です！私たちは、毎週火曜・水曜・金曜日に体育館で活動しています。毎年7月にあるインカレという九州地区大学体育大会を大きな目標としており、今年は鹿児島での開催でした。男子は残念ながら1回戦敗退でしたが、女子は準優勝という素晴らしい結果となりました。今年は経験者が過半数を占めており、初心者を含め、部員全員のモチベーションも上がってきています！これからの数々の大会においても、歴代の成績を超えられるように、部員一丸となって頑張りますので、応援よろしくお願いします。



各クラブの試合結果!!



<九州大学春季バレーボール男子リーグ佐賀大会>

男子バレー部 3勝1敗 5部昇格

<九州大学春季バレーボール女子リーグ沖縄大会>

女子バレー部 0勝3敗 4部

<第66回九州インカレ(鹿児島)>

硬式野球部 宮崎公立大学 4-21 鹿児島国際大学

サッカー部 宮崎公立大学 0-9 九州共立大学

硬式テニス部 (男子) 宮崎公立大学 0-5 福岡教育大学

(女子) 宮崎公立大学 1-2 熊本県立大学

バスケットボール部 (男子) 宮崎公立大学 43-81 大分大学

(女子) 宮崎公立大学 8-163 日本経済大学

バドミントン部 (男子) 宮崎公立大学 0-7 九州産業大学

(女子) 宮崎公立大学 3-2 精華女子短期大学

宮崎公立大学 3-2 福岡女学院大学

宮崎公立大学 0-5 久留米大学 <準優勝>

<宮崎県吹奏楽コンクール>

吹奏楽部 銀賞

熊本地震への

ボランティア活動支援について

後援会では、このたび、学外の方からご寄附をいただき、本学の学生(グループや個人)が熊本地震に関連して行うボランティア活動の支援を行うこととなりました。詳細については、随時学生に案内していきます。

編集後記

熊本地震において、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈り申し上げます。

東日本大震災から5年。まさか、九州の真ん中で甚大な災害が起こると思ってもみませんでした。

九州では、地震の影響で観光客が激減し、ここ宮崎でも大変な問題となっています。政府は「ふっこう割」を創設して観光をすすめています。九州全県で盛り上げていってもらいたいですね。

これから良い季節です！学祭も行われますので、観光がてら、是非お越しください。

今年も会報ができあがりました。何かございましたら遠慮なくお問合せ下さい。

(事務局：日野晶子)

発行者：宮崎公立大学後援会

〒880-8520 宮崎市船塚1丁目1-2

☎ 0985-20-4844

◆入会のご案内◆

後援会では、入学手続き時に加入をお願いしており、皆様の会費が唯一の財源となっています。未加入者の方々へは会報の発送は行っておりませんでしたが、今回より発送をいたしました。どうか本趣旨をご理解いただき、是非加入していただきますようお願いいたします。分割納入も可能ですので、ご相談ください。